

令和5年度 乗附小学校の環境活動についての活動報告

高崎市立乗附小学校

1 取組の概要

本校は、めざす児童像の一つである「けだかい心で接する子」の育成を目指し、全校で環境整備、資源の節約、リサイクル活動に取り組んでいます。

2 令和5年度の活動内容

【環境整備】

児童の委員会活動を活性化させることで、自分たちの学校を自分たちできれいにしようとする意識を全校での活動を通して高めることができた。

○環境美化委員会

①「全校クリーン活動」集会を朝行事の時間に2回実施した。

- ・運動会に向けての校庭内の草むしり・石拾い集会（9月）
- ・落ち葉拾い集会（12月）

②毎日トイレのサンダルが揃っているかチェックし、状況を全校に報告したり、きれいに揃えられている所には表彰状を送ったりすることで、きれいな環境を整えた。

③年間を通して、季節の花を栽培し、植物をいつくしむ心を育てた。

○JRC委員会

- ・古くなった校内の掲示物をはがし、新しいものにはり替える活動ができた。

○PTA

- ・夏休み最後の土曜日に、朝の涼しい時間を使い、PTAが中心となり、「PTA奉仕作業」を行った。校庭の草刈や樹木の剪定、通学路の草刈りを行い、きれいになった学校で気持ちよく安全に新学期がスタートできた。



【資源の節約】

- 雑巾はバケツを使ったり、歯磨きはコップを使ったりして、節水を実行した。
- 使っていない教室やトイレ、廊下の電気はこまめに消したり、冷房は、扇風機やカーテンを併用しながら使用したりするようにし、節電を実行した。
- 給食は、食べられる分だけもらうなどして、なるべく残さないように呼びかけた。



【リサイクル】

- 卒業生などから使用しなくなった上履きを集め、忘れた人への貸し出しを行った。
- 教室の使わなくなった紙類は、エコボックスに入れておき、定期的に環境美化委員会が回収した。
- プリンターのインクカートリッジをPTAが回収した。



3 取組の見直し及び今後の活動

インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症対策として、換気を良くするために、教室の四隅を開け放したまま除湿器を使用したり、換気扇を常時回したりしたため、節電は難しかったが、使用していない教室の電気を消す活動は、学級の係活動等で、児童の主体的な活動として行うことができた。また、節水では、手を洗う時に水を出しっぱなしにしないよう呼びかけたり、掃除をする際にバケツを使うよう呼びかけたりした。

「全校クリーン活動」集会は例年通り、年に2回実施することができた。さらに子どもたちが意欲的に取り組めるよう、委員会の子どもたちが前日に放送で呼びかけたり、一人一役担当を決めて実践したりすることで、活動の成果を実感できるような場を設定した。今後も、児童の意見を取り入れながら、1人1人が自分の役割をしっかりと果たす、主体的な活動を行えるようにしていきたい。